

1月29日、長野市「もんぜんぷら座」で

**「農産物のリスク管理セミナー」と**

**「食品表示セミナー」を開きました**

「農産物のリスク管理セミナー」では、プロジェクターと資料を見ながら①農薬とは何か②農薬の種類③残留農薬基準④残留農薬の安全性を確保するための仕組みなどを説明しました。(写真右)

お子さま連れで和やかな雰囲気の中、熱心な質疑応答があり、食の安全に対する関心の高さがうかがえました。



「食品表示セミナー」では、応募があった12名の方々に、生鮮食品と加工食品の表示について概要を説明し、質疑応答と意見交換などを行いました。(写真左)

説明会等へ参加する機会が少ないと思われる未就学児の保護者を対象にした試みは好評でしたが、時間が限られ十分に説明できなかったことが課題になりました。

もんぜんぷら座は、長野市新田町にある公共サービスセンターなどの合同施設です。会場にお借りした「じゃん・けん・ぽん」は、小さな子どもたちがのびのび遊べる広場で、保護者の交流の場としても利用されています。

セミナー当日にも、お子さまを連れた保護者の皆さまが、ご参加くださいました。

長野農政事務所 消費・安全部